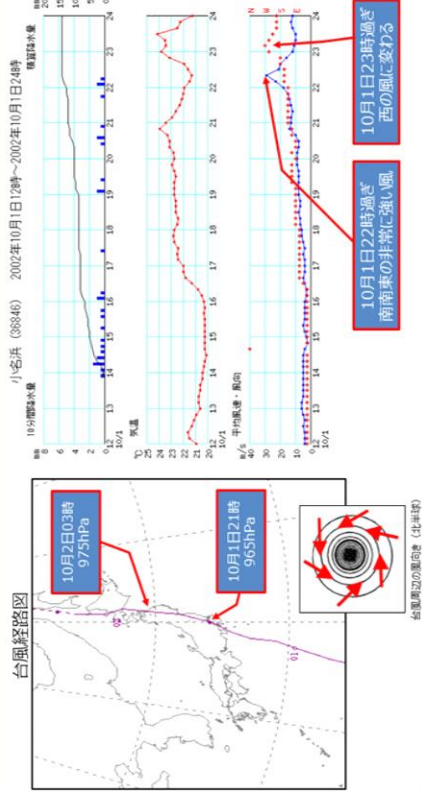


(参考) 平成14年台風第21号 平成14年(2002年)10月

- 関東南部に上陸し、北日本を縦断。関東から北日本の太平洋側で暴風。
- 小名浜では最大風速28.8メートル(南南東 10月1日22時20分)、最大瞬間風速48.1メートル(南東 1日22時10分)を観測。



# 気象ポケットブック

## ～台編～

- P1 : 台風とは
- P2 : 台風情報 (実況と5日先までの予報)
- P3 : 台風の一生
- P4 : 台風の発生・接近・上陸
- P5 : 台風の強さ・大きさ
- P6 : 風の強さと吹き方
- P7 : (参考)平成14年台風第21号

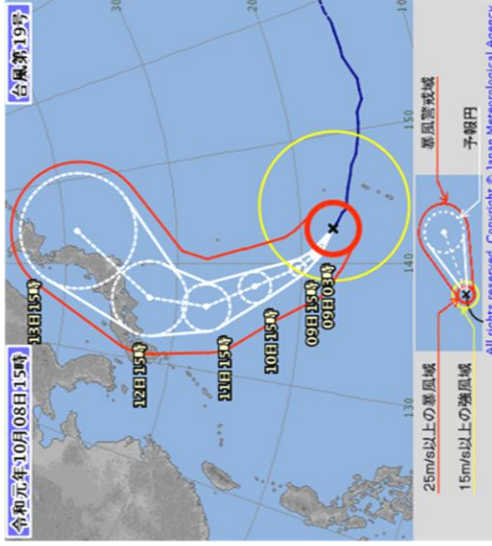


**台風とは**  
熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びます。  
このうち北西太平洋、または南シナ海に存在し、なおかつ低気圧域内の最大風速がおよそ17.2m/s (34ノット) 以上のものを「台風」と呼びます。

北西太平洋 (赤道より北で東経180度より西の領域)



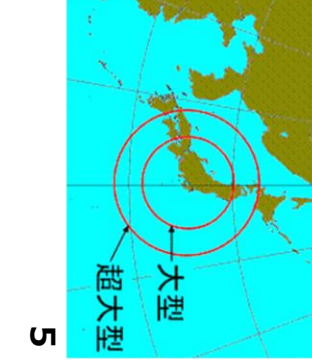
### 台風情報 (実況と5日先までの予報)



台風第1日 (24時間) 先までの12時間刻みの予報を3時間ごとに発表し、さらに5日 (120時間) 先までの24時間刻みの予報を6時間ごとに発表します。予報の内容は、各予報時刻の台風の中心位置 (予報円の中心と半径)、進行方向と速度、中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域です。

### 風の強さと吹き方

風速の強さ (m/s)	風の強さ (予報用語)	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	進行中の車	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
10~15	やや強い風	一般建物の白根揺れる	風に向かって歩くと、風が吹く方向に傾く。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	歩行者の歩行が不安定になる。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	20
15~20	強い風	一般建物の白根揺れる	風に向かって歩くと、風が吹く方向に傾く。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	歩行者の歩行が不安定になる。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	30
20~25	非常に強い風	一般建物の白根揺れる	風に向かって歩くと、風が吹く方向に傾く。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	歩行者の歩行が不安定になる。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	40
30~35	非常に強い風	一般建物の白根揺れる	風に向かって歩くと、風が吹く方向に傾く。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	歩行者の歩行が不安定になる。	樹木が揺れる。葉が舞い散る。	50



## 台風の強さ・大きさ

強さは風の強さで表します

強さの階級	最大風速 (10分間平均)
強い	33m/s (64ノット) 以上44m/s (85ノット) 未満
非常に強い	44m/s (85ノット) 以上54m/s (105ノット) 未満
猛烈な	54m/s (105ノット) 以上
大きさは強い風の範囲で表します	
大きさの階級	風速15m/s以上の半径
大型 (大きい)	500km以上800km未満
超大型 (非常に大きい)	800km以上

台風の月別の主な経路 (実線は主な経路、破線はそれに準ずる経路)

台風の月別の主な経路 (実線は主な経路、破線はそれに準ずる経路)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
発生数(注1)	0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1
接近数(注2)				0.2	0.7	0.8	2.1	3.3	3.3	1.7	0.5	0.1	11.7
上陸数(注3)				0.0	0.2	0.6	0.9	1.0	0.3				3.0

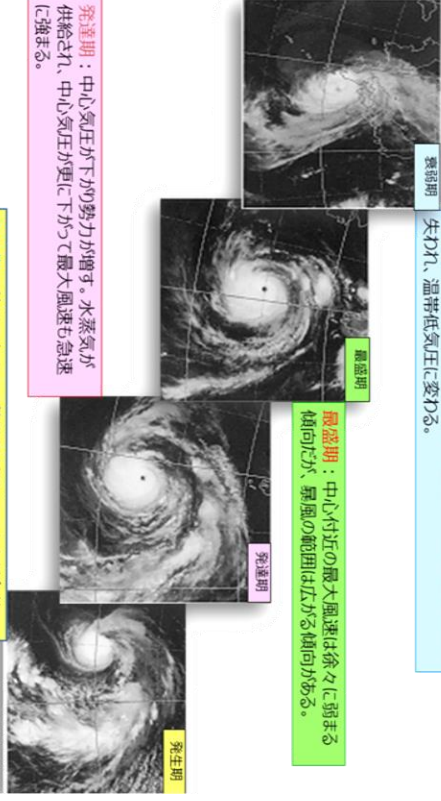
(注1) 「接近」は台風の中心が国内のいずれかの気象官署の5300km以内に入った場合を指します。  
(注2) 「上陸」は台風の中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を指します。



台風は夏から秋にかけて日本に近づくことが多い

## 台風の発生・接近・上陸

発生期：熱帯の海上では積乱雲が発生。これが多数まとまって渦を形成し、渦の中心の気圧が下がり台風となる。



平成2(1990)年台風第19号の例

## 台風の一生

発生期：熱帯の海上では積乱雲が発生。これが多数まとまって渦を形成し、渦の中心の気圧が下がり台風となる。

最盛期：中心付近の最大風速は徐々に弱まる傾向だが、暴風の範囲は広がる傾向がある。

発達期：中心気圧が下がりが勢力が増す。水蒸気が供給され、中心気圧が更に下がって最大風速も急速に強まる。